北陸圏

北陸経済欄へのご意見や行事・催し・話題の提供等すべてのニュース連絡は本社及び各支局へ。

本社
金沢市若草町2－42
TEL(076)241－8361㈹
FAX(076)243－3916番
富山支局
富山市丸の内2－5－15
TEL(076)492－6710㈹
FAX(076)492－6560番
高岡支局
高岡市野村550－1
TEL(0766)28－0581㈹
FAX(0766)28－0412番
新潟支局
新潟市中央区東堀前通1－343
TEL(025)227－1765㈹
FAX(025)227－1764番
福井支局
福井市成和1－2105
TEL(0776)24－7001㈹
FAX(0776)28－2108番

「どけんやナビ」の運営を開始

ルグラン（東京）と北山建設（福井）が共同で

建設会社と民間を繋ぐ新サイト

「ふるさと見張り番」トップページ

オンラインマーケティングのコンサルティング会社のルグラン（東京都渋谷区、泉浩人代表）は、北山建設（福井県美浜町、北山孝雄代表）と有限責任事業組合を設立し、建設会社と民間をインターネット上で繋ぐサイト「どけんやナビ」（www.dokenya-navi.jp）を共同で開設、運営を開始した。

昨今、公共事業のあり方が大きく見直され、厳しい経営環境にある全国の建設会社が本業である土木・建築関連の事業に携わりながら、ビジネスの継続・拡大していくことができるビジネスモデルの確立を目指すもの。登録した建設会社には企業紹介ページ（ホームページ）の作成ツール、インターネットに関する勉強会やセミナーへの参加、成功事例やノウハウ、悩みなどを共有できるコミュニティーへの参加、広報活動の支援などのサービスを提供する。

併せて同サイト上で、個人と、建設会社をインターネットを通じてマッチングする「ふるさと見張り番」という新サービスも開始。例えば、都会に住む地方出身者の悩みとして▽故郷に残した土地・建物を管理する人がいない▽親が高齢になり、家の修繕や地所の見回りが難しい▽故郷の土地や建物の状況を定期的に確認し、必要に応じて修復や修繕を頼みたい―などが挙げられることから、それを解決するため、誰よりも地元を知る建設会社が利用者の依頼に基づき、現場を定期的に訪問し、現況の報告や必要に応じて補修や修繕工事などの提案を行うもの（見回り代行の利用料金／年2回プランで2万1000円（税込）～）。これにより、最終的には建設・土木案件の受注につながるような民間との関係構築を手助けし、民間ニーズを掘り起こすことで、新たなビジネス機会の創出を目指す。

サービス開始前から、すでに全国で14社が参画を表明し、北陸では、北山建設のほか、木村産業（富山県砺波市）、杉政建設（新潟県上越市）、姥浦建設（石川県七尾市）が登録。現在、▽建設業を通して地元に貢献したい▽公共事業に頼らずに民間の需要を効率的に取り込みたい▽異業種へ参加せず、建設業のみで勝負したい―という土木又は建設業の許可を得ている企業を募集中。登録費用は入会金10万5000円（税込／6月30日まで入会金半額キャンペーン実施中）。月会費3万1500円（税込／入会時に12カ月分を前払い）。初年度は全国で1000社の登録を目標に置いている。

景況感緩やかに改善

新潟県最近の経済動向

新潟県が発表した最近の経済動向（1月～3月）によると、個人消費は弱い動きが続くものの、明るさもみられ、生産は持ち直しの動きに広がりがみられ、雇用面は下げ止まっているものの、引き続き厳しい状況となっていることなどから、県内経済は「一部に持ち直しの動きがみられるものの、厳しい状況が続いている」と総括した。

2月の新設住宅着工戸数は、前年同月比13・0％増と2カ月連続で前年を上回り、公共工事請負金額が同比22・3％減と2カ月ぶりに前年を下回った。企業の設備投資は下げ止まりつつあり、収益面は持ち直し傾向、景況感は緩やかに改善している。

森林や農地の保全へ

きょう、NPO法人を設立

石川高専ら

NPO法人「e-cycle」の設立総会が14日、金沢市の四高文化交流記念館で行われる。時間は午後6時から。

同NPOは、森林や農地など自然環境保全の指導、森林や竹など天然資源の有効利用に関する研究と活用を行い、営農環境に関する改善事業、環境改善に関する教育・研究の増進、これらの活動を通じた地域づくりに寄与することを目指す。

理事候補は中村浩二金大教授（生物多様性）、大友信秀同（知的財産法）、熊澤栄二石川高専准教授（まちづくり）、高野典礼同講師（環境衛生工学）、岡島昇グループホーム一青の家代表、出口勝男NPO法人森林環境保全・里山物語理事の6人。顧問は村島和男石川県立大教授（灌漑排水）と小村良太朗石川高専准教授（リモートセンシング）を予定する。

連携事業で地元企業支援

北陸信金と中小機構北陸

北陸信用金庫はこのほか、中小企業基盤整備機構北陸支部と「業務連携・協力に関する協定書」を締結した。連携事業などによる中小企業の支援強化を通じ、地域経済の活性化を図る。これで石川県内の全5信用金庫が同機構と同様の協定を締結した。

同機構が有する事業承継や地域資源の活用、農商工連携といった経営支援のノウハウを、同金庫の取引先とつなぎ合わせて資金面や販路面などで取引先の事業拡大を促進する。

今後、共同でセミナーや経営相談会などを開催するほか、ベンチャー企業の育成、産業用地の活用、共済制度の普及促進といった中小企業に役立つ有効な情報提供も行っていく。

窓が注目浴びてうれしい

YKK APの吉田忠裕社長

3月に始まった住宅版エコポイント制度について、「これほど窓が注目を浴びるのは大変うれしい」と喜ぶのは、アルミサッシ大手YKK AP（東京）の吉田忠裕社長（63）。

同社は既存の窓の内側に取り付けて断熱性を高める「内窓」を販売している。エコポイントの対象として消費者の関心が高まっているのに満足げだ。

一方、「内窓だけですべてが解決するとは思っていない」として、窓自体を断熱性能に優れた製品に取り換えることもアピール。4月からは各地の建材業者らと連携し、窓のリフォームに関する専門店を全国展開。「大きな転換点になる」と、改修の需要取り込みに本腰を入れている。

来月18日七尾で開催

第1回 畠経営セミナーin能登

畠経営グループ（金沢市疋田1丁目、畠善昭代表）は5月18日、「第1回畠経営セミナーin能登」を、七尾市本府中町の七尾サンライフプラザで開催する。

昨年、畠&スターシップ税理士法人の能登事務所を開設しており、今こそ、「いしかわの企業を元気にしたい！」との思いから同セミナーを企画。第1部では、「これからの企業はどう活きるべきか」を演題に畠代表が記念講演する。第2部は分科会となり、税制、人事労務、経営、事業承継をテーマに、それぞれの講師が解説する。開場は午後1時（第1部1時30分～、第2部2時40分～）。終了は午後5時。参加費は無料。定員は50名で、定員になり次第締め切り。

問い合わせは、同グループTEL076－252－6195へ。

中国音楽やジブリなど

17日に二胡の演奏会

ANA金沢

ANAクラウンプラザホテル金沢は17日、二胡奏者の中西桐子さんを招き、1階「ザ・ステージ・アクア」で演奏会を開催する。時間は午後6時半から。

5月から開催される中国10年上海万博にちなみ、当日は中国音楽とスタジオジブリ[illegible]を演奏する。[illegible]は、09年1[illegible]れた大1回国[illegible]コンクール[illegible]で金賞を受賞[illegible]

ホテル2階[illegible]「花梨」では、[illegible]を記念した特[illegible]ニューも用意[illegible]問い合わせ[illegible]

相場時報

5月に[illegible]

円高修正[illegible]利益確定売[illegible]は、先物3[illegible]Q）に相当[illegible]予想する。[illegible]たり利益な[illegible]鮮明になり[illegible]いる。

もっとも、[illegible]元の切り上[illegible]月末にはへ[illegible]日経平均が[illegible]うたん売り[illegible]

エネルギー消費量を半減

中規模賃貸オフィスビルで

フジタ

国内の事務所ビルなど業務部門のCO2排出量は、京都議定書の基準年（1990年）から40％以上増加し、削減対策の強化が急務の課題だ。これを受け、省エネ法や東京都環境確保条例の改[illegible]

協発足へ

IT活用探る

ンポ

[illegible]における課題、ICTの利活用方策について会員の理解を深めるほか、新産業の発掘、成長、人材育成、国などの支援策に[illegible]

海底地盤改良工法普及へ

専用作業船「黄鶴」を建造

東亜建設工業

東亜建設工業はこのほど、海底に大規模な構造物を建設する際、水面下50m以深までの軟弱地盤を改良できるデコム工法専用の深層混合処理船「黄鶴」＝写真＝（こうかく）を建造した。

「黄鶴」＝写真＝（こうかく）

黄鶴では、ウインチ類を稼働させる電動モーターにインバータ方式を採用。省エネ効果のほか、油圧機器をほとんど使用しないため、騒音や油流出を抑制できる。

一方、CO2排出量を削減するため、可搬式ディーゼル発電機を複数設置して負荷を分散させている。また、セメント系[illegible]させる深層混合処理機を作業船本体から下降させる際、昇降ウインチの回転で発生する電気を発電機に戻して再利用。さらに発電時の排[illegible]し、温水と[illegible]用。船内照明[illegible]力は太陽光発電でまかなわ[illegible]

9カ月連続前年比減

3月の全国建設業[illegible]

東京商工リサーチがまとめた3月の全国建設業倒産は、前年同月比4・4％減の341件で、9カ月連続して前年同月比減少となった。負債総額も同比27・3％減の5[illegible]

信シンポジウムin北陸」（北陸総合通信局らが主催）を金沢市大手町のKKRホテル金沢で開催する。この中で中国の[illegible]

等金融円滑化策による資金効果が続いている一方で、に340件台ことが注目され[illegible]

付県別では、[illegible]